

# CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

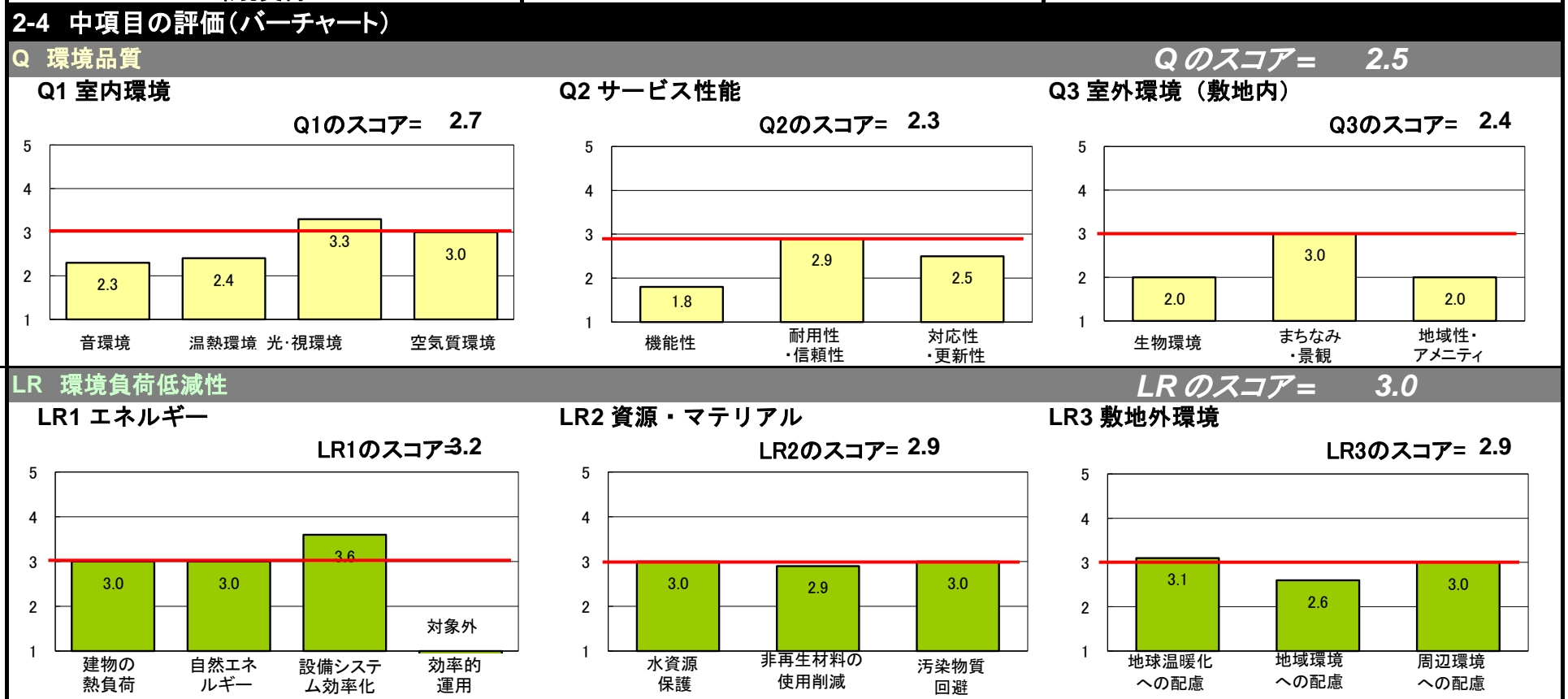
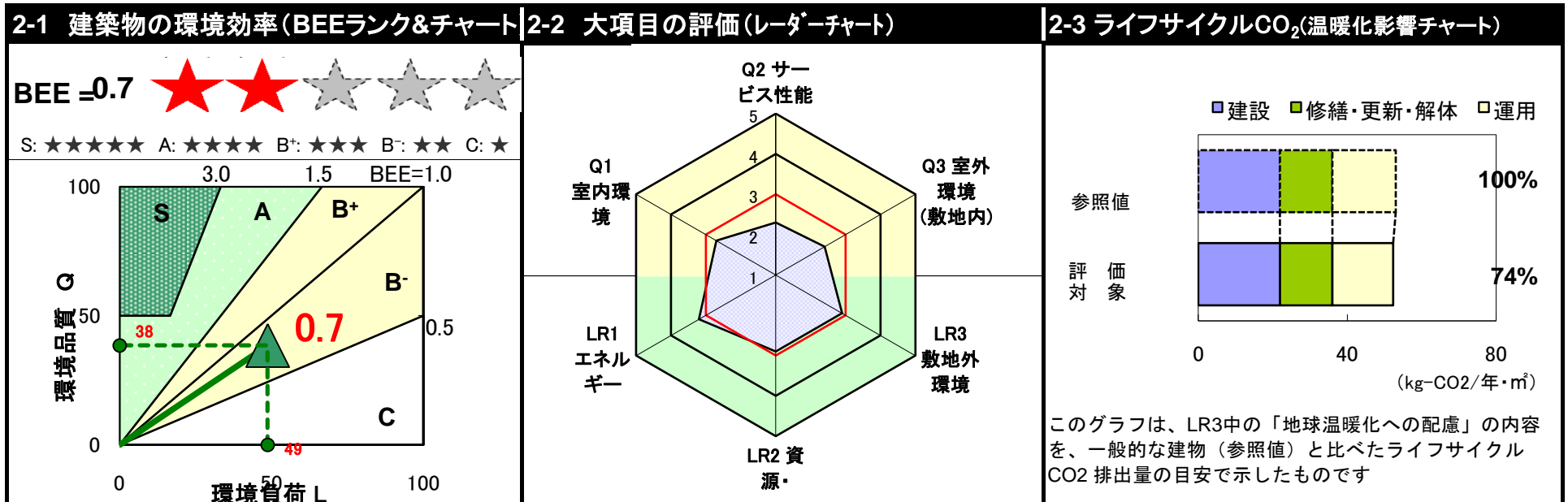
## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(株)中電工長束寮新築工事	階数	地上5F
建設地	広島市安佐南区長束5丁目1357-1ほか3筆	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域 防火指定なし	平均居住人員	92 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	6,120 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年5月 予定	評価の実施日	2014年8月10日
敷地面積	3,718 m <sup>2</sup>	作成者	大田貴志
建築面積	1,195 m <sup>2</sup>	確認日	2014年8月10日
延床面積	3,982 m <sup>2</sup>	確認者	矢野公一

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.0	スコア = 1.9	スコア = 2.8
設計の計画上特段に配慮した事項 // 電機温水器の採用 // オール電化によるCO <sub>2</sub> の削減	設計の計画上特段に配慮した事項 / 自転車置き場・駐車場の適切量を確保	設計の計画上特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される